

演習中心と弱点強化に重点を置いた試験対策・学内研修で、紙の試験運用をオンライン化、学習ツールとして反復学習などにもきめ細かく対応した

学内 CBT システム



お問い合わせ・お申し込みは メール
または FAX にてお送りください



メール info@sinta.co.jp
F A X 018-893-6841

株式会社シンタ

事業所 秋田県秋田市土崎港北 5-2-15
作業場 秋田県秋田市外旭川字水口 34-6 2F
電話 事業所: 018-846-1720 作業場: 018-893-6841
F A X 018-893-6841
メール info@sinta.co.jp
U R L <http://sinta.co.jp/>

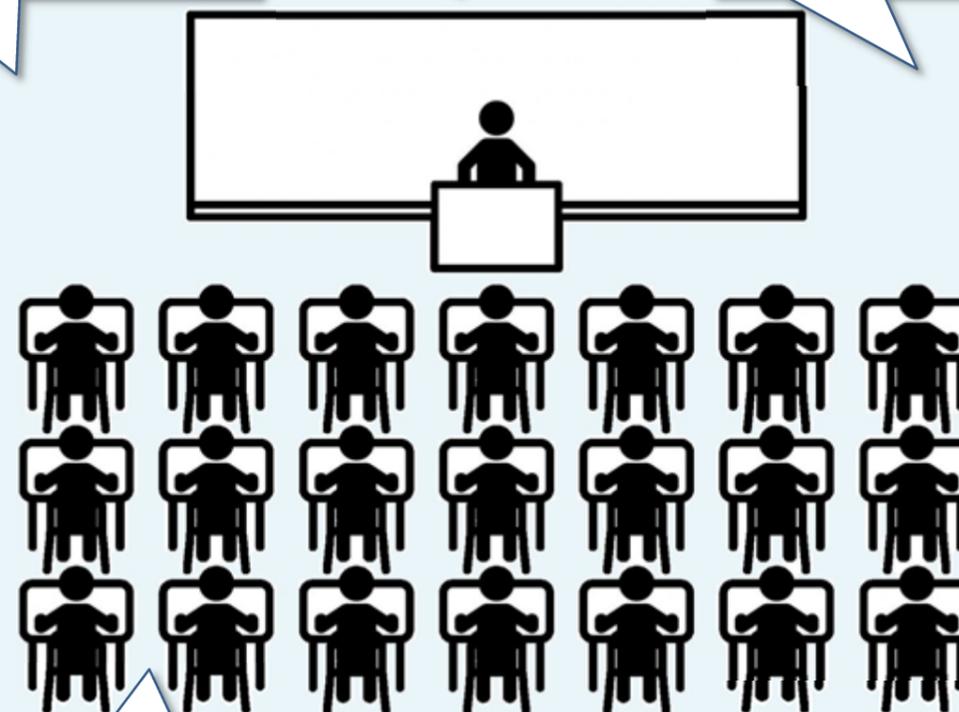
演習中心と弱点強化に重点を置いた試験対策・学内研修で、紙の試験運用をオンライン化、学習ツールとして反復学習などにもきめ細かく対応した

学内 CBT システム

紙の試験運用と対面の解説では、受講者の理解度・理解速度のばらつきに対応するのは困難、その調整がむずかしい

試験後のフォロー資料は個人ごとに必要性が異なり、コストを考えると十分に用意することはできず、必要最小限となりがち

コンプライアンス教育、理念浸透や商品・サービス等の刷り込み研修などには数日間以上必要だがそんな時間はとれない



試験実施後、各人の試験の点数だけを利用するのとどまり、統計情報の活用や参加者個人単位のフォローは困難

学内に各種資格の保有者数を増やすため、いろいろな資格試験と同じ体裁でトレーニングできるシンプルなツールがほしい

試験を登録するときなど、1/1~12/31を前提にしたデフォルト値となるが、年度 4/1~3/31を前提としてほしい

紙の試験運用と対面の研修で不可避な困難を導入容易なシステムが解決します

株式会社シンタ

紙の試験運用と対面の研修で不可避な困難を導入容易なシステムが解決します

利用者管理、問題管理、試験管理のメニューで機能を選択し、試験を準備します

本システムのポイント

【Point 01】

ウェブブラウザによる入力・表示システムです。試験ツールとしての利用だけでなく、学習サービス全般を支援するツールをめざしています。

【Point 02】

試験後、利用者に得点と正誤情報を提示するとともに、解説や参考資料なども提示することで、関連知識を含む利用者の深い理解を支援します。

【Point 03】

教育機関での利用にとどまらず、企業などの内定者教育やコンプライアンス教育、理念浸透や商品・サービス等の刷り込みツールとして利用可能です。

【Point 04】

Linux/Windows サーバで動作し、オープンソースのデータベース、ウェブサーバ、CBT(機能拡張したもの)などのソフトで構成されたシステムです。

【Point 05】

習熟や刷り込みに長時間が必要な場合には、数日間に渡る中断、別PCでの再開、残り時間の継続など、VPNを併用して利用者の都合に合わせて解答できます。

【Point 06】

解答は123～、abc～、アイウ～、○×△など各種使用でき、記述式問題では定形・不定形(50字以内等)の解答を自動的に採点させることができます。

【Point 07】

日本語混じりの数式(TeX)の利用や、一斉同時に実施する試験で問題の出題順序や解答群のシヤフル、手のひらツールによる出題画面の移動、等が可能です。

【Point 08】

受験者と出題者は鉛筆機能によるマーキングやメモ等の情報をその書き込み過程を含めて再現・共有できます。また、試験結果のPDFをメールで添付送信できます。

本システムの動作・利用環境

【サーバ】

基本OS Windows/Linux
 実行環境 IIS/Apache
 RDB MySQL
 PHP 必須
 メモリ 2GB
 HD/SSD 数百GB～数TB

【利用PC】

基本OS 主要OS
 ブラウザ 主要ブラウザ
 メモリ 2GB
 HD/SSD 1GB

【STEP 01】
 利用者管理で利用者やグループの登録、利用者一覧、接続状況、受験状況を確認

【STEP 02】
 問題管理で問題の主題や副題、各副題に含まれる問題と解答、解説、等を追加・修正

【STEP 03】
 試験管理で試験の登録、記述式問題の採点、試験結果の要約や詳細、統計情報を確認

